

+++++
◇ 公開シンポジウム「初等・中等教育における「いのちの教育」に関わる看護からの提言」

の開催（ご案内）

◇ 質問主意書の中で「日本の展望－学術からの提言2010」が取り上げられました（お知らせ）
+++++

■
公開シンポジウム「初等・中等教育における「いのちの教育」に関わる看護からの提言」

の開催（ご案内）

◆日時：平成22年8月1日（日） 9：00～11：30

◆場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）会議室1008（大阪市北区中の島5-3-51）

◆主催・共催：日本学術会議健康・生活科学委員会看護学分科会、日本看護学教育学会

◆次第：

○挨拶

座長 南 裕子（日本学術会議会員、近大姫路大学長）

○シンポジストによる講演

（1）川口孝泰（日本学術会議連携会員、筑波大学大学院人間総合科学研究科教授）

（2）和住淑子（日本看護学教育学会理事、千葉大学大学院看護学研究科准教授）

（3）古在豊樹（日本学術会議連携会員、千葉大学客員教授・前千葉大学長）

（4）井部俊子（日本学術会議連携会員、聖路加看護大学長）

（5）大橋泰久（文部科学省初等中等教育局 教科調査官）

○総合討議

○閉会の挨拶

★連絡先

日本看護学教育学会事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-12-6 芝ハタビル402号室

<http://www.jane-ns.org/>

E-mail: jimukyoku@jane-ns.org

TEL: 03-5472-7455

FAX: 03-5472-7465

※参加無料、事前申込み不要

詳細については、以下のURL（日本学術会議HP）を御覧ください。

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf/96-s-2-3.pdf>

【問い合わせ先】

日本学術会議事務局第二部担当 青池

Tel: 03-3403-1091

■
質問主意書の中で「日本の展望－学術からの提言2010」が取り上げられました

「大学院博士課程修了者の就職確保と研究条件改善に関する質問主意書」において、「日本の展望－学術からの提言2010」が取り上げられました。

「大学院博士課程修了者の就職確保と研究条件改善に関する質問主意書」（宮本岳志衆議院議員）が、6月16日付けで国会から内閣に提出されました。この質問主意書の中では、「日本の展望－学術からの提言2010」のうち、「若手研究者育成の現状と政策課題」に関する部分を引用し、当該部分と同様の認識を政府が共有しているかについて、政府に対する質問が行われています。政府は、この質問主意書に対し、「政府としても、若手研究者や博士課程修了者の雇用の確保は科学技術の振興を図る上で重要な課題であると認識している」旨の答弁を6月22日付けで閣議決定し、国会に提出しました。

◆質問主意書・答弁の詳細はこちら↓↓

http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index_shitsumon.htm

※591番「大学院博士課程修了者の就職確保と研究条件改善に関する質問主意書」部分をクリックしてください。（カーソルの下部分になります。）

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

また、日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けておられる学協会におかれましては、メールアドレス、事務局及びその所在地、電話番号、ファクシミリ番号、ホームページURL等に変更がありましたら、事務局（p228@scj.go.jp）まで御一報いただければ幸いです。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>
〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34